



New Tea Time Vol.22

低燃費住宅地域 No.1 を目指す

(有)やなぎたハウジング

〒321-4517 栃木県真岡市阿部品572-1

暑さ寒さも玄関まで！
長期優良住宅も低燃費住宅も
お任せ下さい！



梅桃桜が一斉に咲いた今年の春もそろそろ終わり、季節も変わろうとしていますね。
なかなか暖かにならない春でしたが皆さんはお花見に行かれましたか？
さて、最近はサッシも当たり前のようになってきたペアガラスですが、実はサッシも色々なモノがあります。今回はそのサッシについてもっとわかりやすく解説いたします。
シングルとペアガラスだとどう違うのでしょうか？

また、アルミ・樹脂・木・アルミ+樹脂の枠がありますが、実際のところどのぐらい性能が違うのでしょうか？
チラシやCMなどで混乱している方もいらっしゃるようなので、少し整理してみましょう。

やなぎたハウジング 代表 柳田 勲

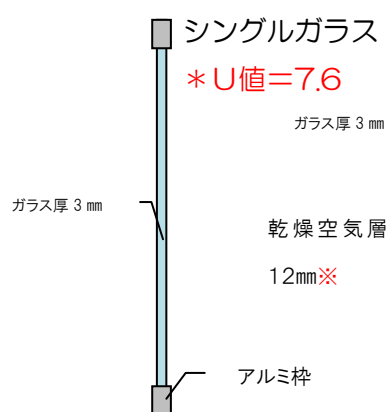
★サッシの種類と性能の違い

■家の断熱性を上げるには壁と開口部（窓など）の強化が効果的です。そこで、サッシの選択がとても重要になってくるのです。家の高断熱性能化を求めるのであれば、サッシも高断熱性能なものを選ばなければならないのです。

例えば、性能の悪いサッシと今一番良いサッシの熱のロスは今やなんと **7倍もの違い** があるのです。用いられる **枠の素材** や **ガラスの枚数** によって断熱性能が大きく変わります。

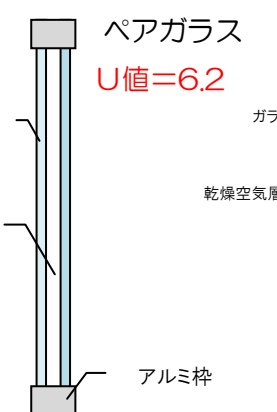
では、性能の悪い順に説明していきましょう。

①単板ガラス+アルミ枠



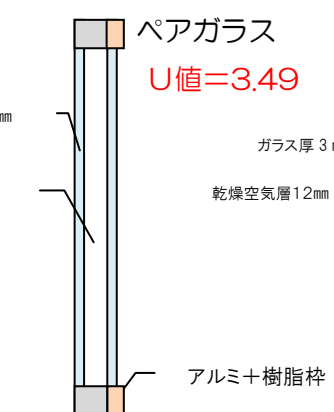
日本の一般的なサッシ

②複層ガラス+アルミ枠



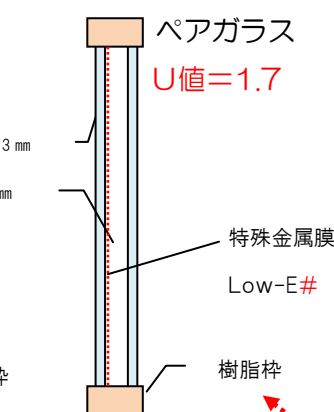
2001年集合住宅で使用

③複層ガラス+アルミ樹脂複合枠



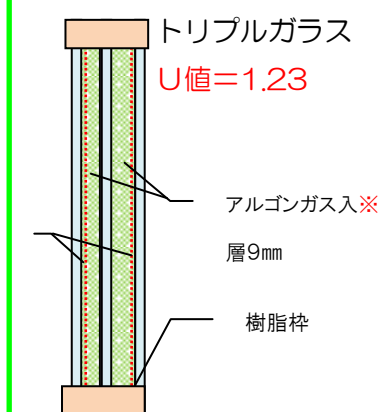
住宅メーカーで一般的に使用されている

④Low-E複層ガラス+樹脂枠



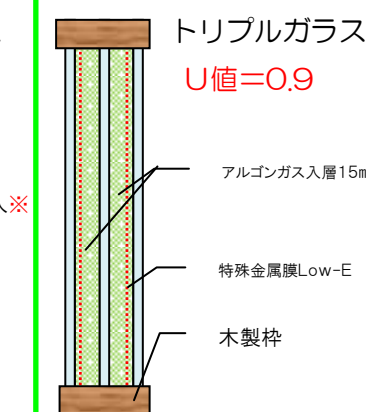
以前の弊社使用サッシ

⑤3層ガラス+樹脂枠 Low-E・アルゴンガス



弊社標準使用のサッシ

⑥3層ガラス+木製枠 Low-E・アルゴンガス



今一番性能のいいサッシ

※ガラスの間に入れる気体による断熱性能は、乾燥空気<アルゴンガス<クリプトンガス<真空の順で、断熱性能が上がります。また、9mmより12mm、12mmより15mmと、層が厚いほど性能が良くなります。
#Low-Eとはガラスの内側に断熱強化のために貼る金属膜の事。被膜の枚数によって効果に差が出ます。

*U値とは、物の内と外の温度差が1℃のときに1㎡の広さを1時間に何Wの熱が流れるかを示し、値が大きい材質ほど熱をよく熱を伝え室内が影響を受けやすいのです。数値が小さいほど断熱性が高い事を示します。

A. 樹脂は熱が伝わりにくいから。サッシ枠の比較からもわかりますね。

★サッシで節約上手！

①のサッシと⑤のサッシでは年間の冷暖房費はいくら違うのでしょうか？夏を27℃、冬を18℃で、全館24時間暖房したとしましょう。これを電気料金に換算すると・・・

①のアルミサッシでは暖房費が15万円、冷房費は7.3万円かかりました。

⑤のサッシに変えると暖房費が8.6万円、冷房費が5.2万円です。

①と⑤のサッシで年間 **85,000円** の差が出ました。

つまり、**10年で85万円**、住宅ローンの返済期間の**35年で約300万円**の差額が出ます。

サッシの質で家計への貢献度がこんなに違うのであれば、もうみなさん迷う必要はありませんよね！さらに⑥のトリプルサッシを使えば**無暖房住宅**も実現！

新築するなら
これにしよう！

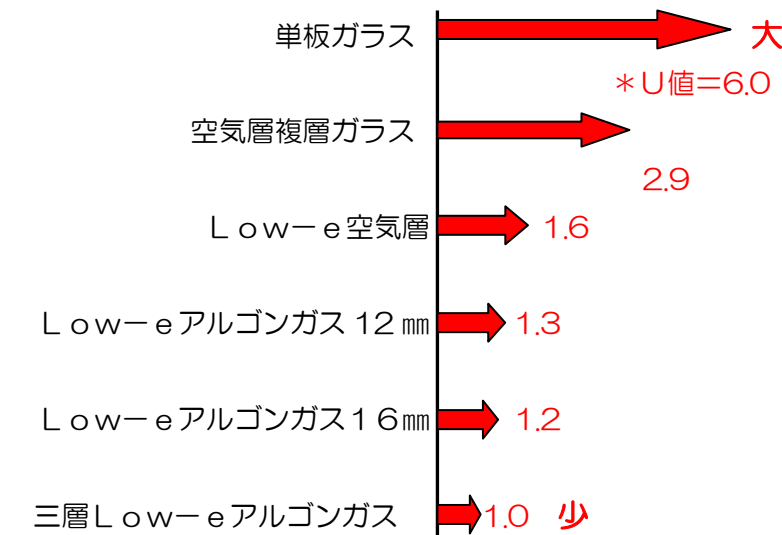
どの位節約できるか
計算してみました！

おお～！
窓は重要だね！

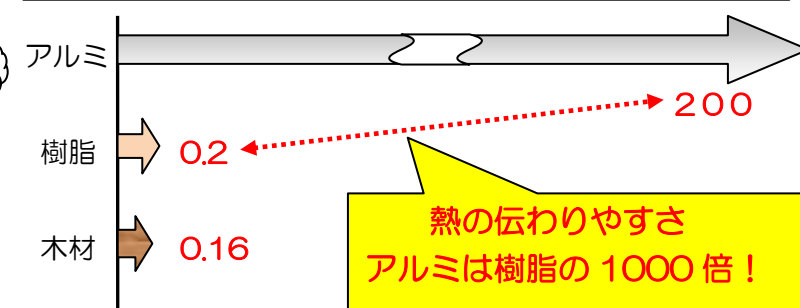
一生困らないけど！！



ガラスの熱の伝わりやすさ



枠の素材による熱の伝わりやすさ。



樹脂サッシから
かなり、性能が
よくなるんだね

Q. 取手に樹脂が巻いてあるのは
なぜかな？ (答えは左)

